

地域貢献

マラソンコースを清掃

北部サポート会議

名古屋建設業協会（高山進会長）の会員有志で構成する名古屋北部サポート会議（相澤宏暢代表幹事）は9日、名古屋北・西土木事務所職員と協力し、名城公園を中心とする北区と西区で清掃活動を実施した。写真。



13日開催の「名古屋ウ

イメンズマラソン2022」に合わせた事前清掃活動で、当日は会員と名古屋市の土木事務所職員を合わせ計50人が参加。マラソンコースとなる歩道や中央分離帯のごみを拾った。作業に当たり、箕浦慎治名古屋西土木事務所長は「マラソン中継は全国に放送される。ランナーには走りやすい環境を提供し、視聴者にはきれいな名古屋市を紹介しなくてはいけない。今日は、段差などの危険箇所の確認も含め、作業を進めてほしい」と話した。

その後、名城公園と西ハサバまでの北区ルート、西ハサバと秩父通までの西区ルートの2班に分かれ、作業を開始。参加者は3キ以上をわたり歩いて、ごみを収集した。